

助ける力

大きな目標を持つ人ほど、「人の力」を大切にしています。例えば、世界的に有名な実業家であるスティーブ・ジョブズは、自分一人の力で成功したわけではありません。彼は優れた技術者やデザイナーと力を合わせ、「チーム」の力で革新的な製品を生み出しました。

ジョブズはかつて「優れた人と働くことが、偉大な仕事を生む」と語っています。高い目標を目指すほど、一人の知識や経験では足りない場面が増えていくからです。だからこそ、人の知恵や助言を受け入れる「素直さ」が必要になります。

時には、人に頼ることを弱さのように感じることもあるかもしれませんが、しかし本当は逆です。「一人でやろうとする人ほど限界にぶつかり、助けを求められる人ほど遠くまで進める」のです。

周囲の力を借りることは、決して自分の価値を下げることではありません。むしろ「信頼」を生み、「成長」を広げていく力になります。助けを受け入れる勇氣こそが、夢へ近づく本当の力なのです。

今日の言霊：助けを求める人は強い

この文章の中心にある考え方は、大きな成果は個人の努力だけでは生まれにくいという点です。多く人は「自分だけでやり遂げたい」と考えがちですが、目標が高くなるほど必要になる知識や経験は広がります。そのすべてを一人で身につけることは現実的ではありません。



そこで重要になるのが、周囲の知恵や経験を取り入れる姿勢です。他者の視点が加わることで、自分では気づかなかった改善点や新しい発想が生まれます。また、助言を受け入れる態度は信頼関係を深める働きも持っています。信頼が生まれると、人はさらに力を貸そうとします。その結果、協力の輪が広がり、より大きな成果へとつながっていきます。つまり、人に頼ることは依存ではなく、目的に近づくための合理的な行動です。自分の不足を理解し、周囲の力を活用できる人ほど、長い時間をかけて大きく成長していくという点が、この文章の重要なポイントです。

【今回の学び】⇒一人の力には限界があること

助ける力

大きな目標を持つ人ほど、「人の力」を大切にしています。例えば、世界的に有名な実業家であるスティーブ・ジヨブズは、自分一人の力で成功したわけではありません。彼は優れた技術者やデザイナーと力を合わせ、「チーム」の力で革新的な製品を生み出しました。

ジヨブズはかつて「優れた人と働くことが、偉大な仕事を生む」と語っています。高い目標を目指すほど、自分一人の知識や経験では足りない場面が増えていくからです。だからこそ、人の知恵や助言を受け入れる「素直さ」が必要になります。

時には、人に頼ることを弱さのように感じることもあるかもしれませんが。しかし本当は逆です。「一人でやろうとする人ほど限界にぶつかり、助けを求められる人ほど遠くまで進める」のです。

周囲の力を借りることは、決して自分の価値を下げることはありません。むしろ「信頼」を生み、「成長」を広げていく力になります。助けを受け入れる勇氣こそが、夢へ近づくと本当の力なのです。

今日の言霊：助けを求める人は強い

★問題一（語句の意味） 本文における「素直さ」の意味として最も適切なものはどれか。

- ア 自分の考えを変えず貫くこと
- イ 人の知恵や助言を受け入れる態度
- ウ 自分の力だけで努力する姿勢
- エ 他人に従い続けること

★問題二（内容理解） 本文でスティーブ・ジヨブズの例が示されている理由として最も適切なものはどれか。

- ア 一人の努力だけで成功したことを説明するため
- イ チームの力が大きな成果を生むことを示すため
- ウ 企業の歴史を紹介するため
- エ 技術者の仕事の重要性を説明するため

★問題三（内容理解） 本文の内容と一致するものはどれか。

- ア 人に頼ることは自分の価値を下げる。
- イ 高い目標を持つほど他人の力は必要ない。
- ウ 一人で努力する人ほど遠くまで進める。
- エ 助けを求める人ほど遠くまで進める。

★問題四（内容理解） 筆者が述べる「助けを受け入れること」の意味として最も適切なものはどれか。

- ア 自分の責任を他人に任せること
- イ 自分の能力の不足を隠すこと
- ウ 周囲の知恵を取り入れて成長すること
- エ 人に依存して行動すること

★問題五（記述） 本文によれば、助けを受け入れることにはどのような意味があるか。四十文字で答えよ。

【模範解答】

★問題一 解答 イ

○解説④ 素直さとは他人の知恵や助言を受け入れ、自分の力を広げようとする前向きな姿勢を指している。

★問題二 解答 イ

○解説④ ジョブズの例は優れた人と協力することで革新的な成果が生まれることを示すために挙げられている。

★問題三 解答 エ

○解説④ 本文は一人でやろうとする人ほど限界にぶつかり助けを求める人ほど遠くまで進めると述べている。

★問題四 解答 ウ

○解説④ 助けを受け入れることは周囲の知恵や助言を取り入れ自分の成長や可能性を広げることを意味する。

★問題五 模範解答(全角四十文字)

周囲の力を受け入れ信頼と成長を広げる力

○解説④ 本文は助けを受け入れることが信頼を生み自分の成長と可能性を広げる力になると述べている。

この文章の中心にある考え方は、大きな成果は個人の努力だけでは生まれにくいという点です。多く人は「自分だけでやり遂げたい」と考えがちですが、目標が高くなるほど必要になる知識や経験は広がります。そのすべてを一人で身につけることは現実的ではありません。



そこで重要になるのが、周囲の知恵や経験を取り入れる姿勢です。他者の視点が加わることで、自分では気づかなかった改善点や新しい発想が生まれます。また、助言を受け入れる態度は信頼関係を深める働きも持っています。信頼が生まれると、人はさらに力を貸そうとします。その結果、協力の輪が広がり、より大きな成果へとつながっていきます。つまり、人に頼ることは依存ではなく、目的に近づくための合理的な行動です。自分の不足を理解し、周囲の力を活用できる人ほど、長い時間をかけて大きく成長していくという点が、この文章の重要なポイントです。

【今回の学び】⇒一人の力には限界があること